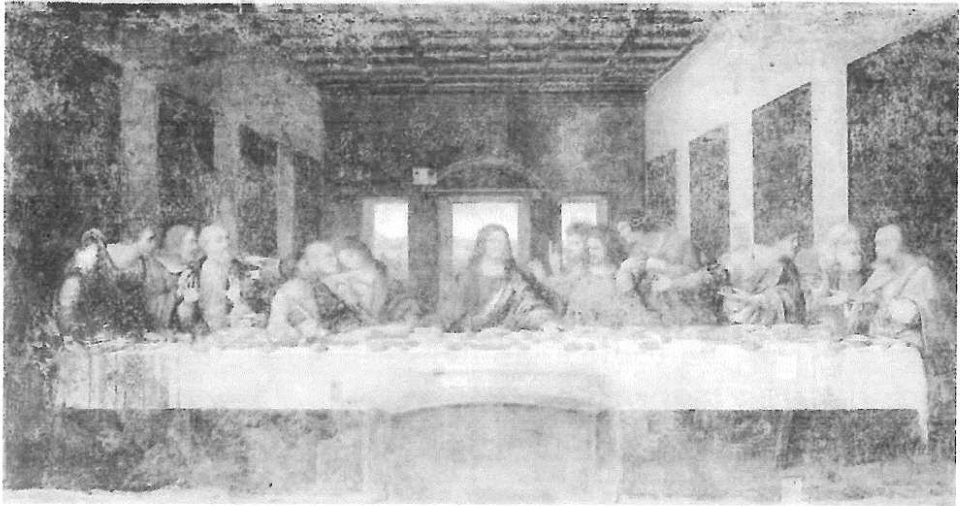


<神のことばを^{さえぎ}遮るもの>

マルコ8：27～38



*レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」のモデル

クリスチャンになったら「良い人」と評価されることが何よりの証し？

良い人になろうと努力することで疲れて息詰る・・・。

◆「良い人になろう」ではなく、「罪人である」ことを深く知ること。その自覚が私たちが神の元へ押し出してくれる。

【マルチン・ルターがメランヒトンに送った手紙】

あなたが恵みの説教者であれば、作り物の恵みではなく、本物の恵みを説教しなさい。もしそれが本物の恵みであれば、作り物の罪ではなく本物の罪を負いなさい。神は作り物の罪人を救われはしない。罪人でありなさい。大胆に罪を犯しなさい。しかし、もっと大胆にキリストを信じ、喜びなさい。

◆みじめなそのままの姿で、言い訳することなく大胆に生きるように。

正直な告白があって。はじめて神は私を救うことが出来る。包み隠すことの無いそのままの「罪人の自分」を、神に赦され続けながら生きる人であるように。

ヨルダン川の源流が流れるピリポカイザリヤへ向かったイエスさま一行。

御自分が誰であるのかを明らかにした。

イエス 「人々はわたしをだれだと言っていますか。」

「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」

ペテロ 「あなたは、キリストです。」

- ◆イエスさまが誰であるか。自分にとっての救い主となっているか。
生活の中で体験的にこのことを知り続けることが大切。

イエス 「人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちに捨てられ、殺され
三日の後によみがえらなければならない」 はっきりとこの事がらを話された！

ペテロ イエスをわきにお連れして、いさめ始めた。

イエス 「下がれサタン。あなたはわたしの邪魔をするものだ。あなたは神の事を思わないで、人の事を思っている。」

- ◆人間的な情愛が、大切な神のメッセージに目を覆ってしまい、邪魔をする。

イエス・キリストの十字架を通してでなければ罪からの解放はない！

麗しく思える人間的な情愛が、十字架へ向かわせまいとする。

イエスさまが十字架の苦しみを耐え忍んだのは、「私の罪」をひとつ残らず、全部負って十字架に架かり、完全な赦しを与えるためだった。

信仰の創始者であり、完成者でイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせず十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。あなたがたは、罪人たちのこのような反抗を忍ばれた方のことを考えなさい。それは、あなたがたの心が元気を失い、疲れ果ててしまわないためです。 ヘブル12：2，3